



ウィズコロナの令和2年度も明日から後期へ

校長 菅原 桂吾

コロナ禍対策を徹底しながらスタートした令和2年度も、早くも半分を経過し、明日から後期の学校活動が始まります。県内のコロナ感染者も、7月中旬まで0名でしたが、確認されたとたん、堰を切ったように現在23名にまで増え、改めて身近に迫る感染の恐ろしさを実感させられています。幸いにも、本校の子どもたち、ご家族の方々、及び職員に感染者は出ておりませんが、国内外の状況を見ても、収束の兆しすら一向に見えないことから、学校としては、感染者発生を想定したシミュレーションも含め、十分な備えをしてまいりたいと考えています。

後期には、大きな学校行事である「清明祭」が行われます。今年のテーマは、各児童会・生徒会の合同執行部会を経て、「つなげよう 未来へ ～笑顔いっぱい 心いっぱい～」に決まりました。感染防止に努めながら、子どもたちが、笑顔とともに、学びの成果をしっかりと伝え、仲間や先生方と一緒に、達成感を分かち合う、そのようなすばらしい時間を、今年の清明祭でも作ってまいります。

保護者、ご家族の皆様、多くの関係機関の方々には、引き続き、本校の教育活動の推進に、ご協力、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い致します。

前期の様子

6月6日 山目校舎<運動会>

児童生徒は競技以外、教室で待機したり、ご家族の応援を1名に限定させて頂いたりするなどの感染症対策を行いながら、

運動会を何とか実施することができました。例年とは違う雰囲気の中でしたが、児童生徒は練習通りの力を発揮し、一人一人の力で運動会を成功させることができました。



7月10日 ハピきらくたてわり班集会：ウォークラリー>



千厩小学校の全体行事として開催されました。ハピのみんなも、それぞれのたてわり班の友達と一緒に、校舎内外、グラウンドや駐車場に設置されたポイントを回り、クイズに挑戦しました。友達と一緒に時間いっぱい歩き、そろって元気にゴールすることができました。のんびりペースのハピきらに合わせて「リーダー、もっとゆっくり！」と声をかけてくれる人がいたり、手をつないで一緒に歩いてくれる人がいたりして、ほのぼのとした気持ちになりました。

7月21日、22日あすなろ
分教室<夏祭り>

みんなで出店の準備や「太鼓」「くるくる音頭」の練習をし、本番では、しっかり発表することができました。

また、当日は各出店を楽しみ、浴衣を着て夏祭りを満喫することができました。



スタジオあすなろ
-高等部1年生-



さかなつり
-中学部-



引きくじ
-高等部2年生-



なんでも屋商店
-高等部3年生-

8月19日 みなトモ<お茶会>



今年度2回目のお茶会を行いました。真夏の暑さを吹き飛ばすほど、心を落ち着かせ「優しい気持ち」でお手前をすることができました。まだまだ勉強中ですが、意欲的に取り組んでおり、成長を感じます。紅輝祭でのお茶会に向けて、これから練習に励んでいきます。



9月1日 本校舎幼小小学部<水泳学習>

気温が高すぎてプールには入れないという日が続いていましたが、この日はやっと入れました！待ちに待ったプールでの学習に、幼稚部の幼児も小学部の児童もみんな大はしゃぎ。友達と楽しい時間を過ごしました。やっぱり夏はプールでしょ。



9月15日 本校舎中学部<一関二高交流>

放課後クラブ交流で、一関第二高等学校太鼓道場部と交流活動を行いました。6月の交流会のときには、太鼓の種類、ばちの持ち方、太鼓の打ち方のポイントなどを教えてもらったり、太鼓の演奏を聴かせてもらったりしました。前回初めて演奏を聴いた1年生は、「自分たちもたたいてみたい」ととても気持ちが盛り上がり、今回は実際に演奏できて、充実感にあふれた表情が印象的でした。

9月16日 本校舎高等部<先輩と語る会>



高等部卒業生の岩淵さん、菅原さんをお招きし「先輩と語る会」を実施しました。お二人の仕事の様子を動画で紹介していただいた後、高等部生徒から質問コーナーがあり、生徒たちは真剣な様子で仕事のやりがいや

給料（工賃）の使い道、休日の過ごし方についてなどを質問していました。お忙しい中、生徒たちのために時間を割いていただきありがとうございました。

後期もコロナウイルス感染症の対策をしながら、様々な学習活動に取り組んでまいります。

ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。